



エコ・パークが間もなく開園



(本年4月から稼働中の環境コミュニケーションセンター)

間もなくエコ・パーク（美堀町3丁目）が、完成・開園となる。これは、既存の児童公園や樹林等を活用し、本年4月に稼働を開始した昭島市環境コミュニケーションセンターを取り囲むエコロジカルな公園（＝エコ・パーク）として整備を進めてきたもの。

スポーツゾーンは

10月24日オープン

エコ・パークは、資源再生の拠点である環境コミュニケーションセンターのある①緑のリサイクルゾーンと一体的に「武蔵野の自然環境再生のシンボル拠点」として、②原っぱゾーン③スポーツゾーン④緑を育むゾーンの4つのゾーンから成っている。

既に利用が開始されている①緑のリサイクルゾーン以外の、③スポーツゾーン④緑を育むゾーンについては10月24日開園予定で、②原っぱゾーンは12月下旬の開園に向けて、現在準備が進められている。

行財政改革の推進

民間活用の取り組みについて

自治体などが、所有権を保持しながら、施設やインフラなどの運営権を民間の事業者が付与し、効率性や収益性の高い事業を実施してもらうコンセッション方式が注目されている。

【問①】官民が連携して公共施設を整備する新たな手法として、昭島市でも積極的に導入すべきでは？

【答①】自主自立の行財政運営のため、「民間にできることは民間に」をモットーに、サービスの維持・向上と経費削減につながるものは、積極的に民間委託化を推進している。

コンセッション方式もそうした取り組みの一つとして、総合的な見地から導入可能性を検討したい。

東北支援の取り組み 今後の具体的支援について

今回の震災に対する支援の機運は

大変高く、昭島市においても東北地方・岩泉町復興支援フェスティバルが開催され、約3万2千人が訪れた。

【問①】今後の継続的支援について？

【答①】中長期の人的支援については、東京都市長会の支援に可能な限り対応したい。また、産業まつり、青少年フェスティバル等の各イベントで、東北地方の物産を販売予定。

東京都では1泊3千円を割り引く「被災地応援ツアー」を、品川区では区内で使用できる商品券の補助を実施。

【問②】同様に、東北支援と市内の商業振興が連動する取り組みについて？

【答①】

商工会など関係機関と効果的・効率的・事業的の実施方法を研究したい。



高齢者サービスの充実

高齢者のちよつと困り事について

介護や医療を利用していない健康な

高齢者が70歳代後半で71%、80代では57%に上るとのデータがある。電球の交換や、重い物の移動など、日常生活の“ちよつと”した困りごと”を30分・300円程度で行う支援事業を実施する自治体が増えている。

【問①】昭島市でも実施すべきでは？

【答①】社会福祉協議会で「くじらほつとサービス」を実施中だが1時間700円から850円。実施自治体での利用実績や費用対効果を勘案し、関係機関と導入を検討したい。



©NEW KOMEI TO

昭島市国民健康保険税 来年度から値上げへ

自営業者や退職者等が加入し市区町村が運営する国民健康保険制度は、サラリーマン等が加入する社会保険・公務員等が加入する共済保険制度などと併せて国民皆保険制度を支える重要な制度です。

昭島市の国民健康保険税は夫婦と子供2人のモデル世帯の比較では、三多摩26市中、7番目に安い位置にあります。その一方、高齢化に伴って医療給付費は年々増加し昭島市の国民健康保険財政は、毎年、赤字と

なっています。その赤字を埋めるため毎年、税金（一般会計）で補てんを行っていますが、平成21年度には12億6千万円になりました。この額は、一般会計からの補てん額で比較すると三多摩26市中3位です。

さらに国民健康保険制度は今後、東京都全体で一本化される予定ですが、その場合、保険税も統一されるため、市町村によつては大幅に保険税が引き上げられる事が予想されます。特に、三多摩平均よりも保険税が安い昭島市にとつては、引き上げ幅も大きくなります。

昭島市はそうした背景のもとで、持続可能な国民健康保険制度確立のために、来年度より保険税の値上げを決定し、昭島市議会もこれを認めました。公明党昭島市議団は値上げに当たっては、所得の低い方に十分配慮するよう求め、従来の低所得者への軽減策である6割、4割軽減を、新たに7割、5割、2割軽減に改定し軽減策の拡充を図りました。

知っていれば役に立つ、身近な法律相談

公明党無料法律相談

- 毎水曜日（除第5週）14時～
要予約。（赤沼か高木事務所まで）
- 衆議院議員 高木陽介事務所
立川市錦町1-4-4
立川サニーハイツ301
電話：540-1155

法テラス立川

- 法的トラブル全般
- 月曜日～金曜日 9～21時
土曜日 9～17時
電話：0570-078374
- 立川市曙町2-37-7
コア・シティ立川ビル11F
電話：050-3383-5327

昭島市役所法律相談

- 要予約。詳細の日時は予約時にご確認下さい。
- 昭島市役所 秘書広報課
市政相談担当
電話：544-5122

市議会議員 赤沼やすお通信

No.36 2011.10

<http://www.akanuma.org>

都営住宅の段差解消

都営玉川町1丁目アパートでは、エレベータと廊下の間には段差がある。車イス使用者等からの、改善を求める住民の声を住宅供給公社に届けたところ、この度、段差解消策が図られた。



皆様の声が反映されました

カーブミラーの設置

東町4丁目19番付近は、住宅の建て替えとともにカーブミラーが撤去されていた。その後、自転車と自動車の接触事故等が度々起きており、改めて設置を求める地域住民の声を市に伝え、たところ、この度、カーブミラーが設置された。



今後の『都営住宅』の募集

11月上旬に ①家族向け、②単身者向け、③定期使用住宅(若年ファミリー向・多子世帯向)、④若年ファミリー向 を予定

※申込み用紙をご希望の方は赤沼やすおまで・・・
ご自宅にお届けします。



ご要望・ご相談はお気軽に
赤沼やすお

電話：(545)1820

住所：郷地町3-8-9

E-mail：aka_fab4@yahoo.co.jp

公明新聞

①日刊：1ヶ月 1,835円(税込)

購読のお申し込みは赤沼やすおまで